

平成30年度

事業計画

学校法人 日本社会事業大学

目 次

第1	事業運営の基本方針及び組織横断的取り組み	1
第2	各組織ごとの主要な取り組み	
1	社会福祉学部	2
2	両大学院	2
3	通信教育科	2
4	附属機関（社会事業研究所、図書館及び子ども学園）	3
5	法人本部	3
1)	法人運営	3
2)	財政運営、施設整備等	3
(参 考)		
1	設置の場所	4
2	学生の修業年限・規模等	4
3	授与する学位	5
4	教育組織図	5
5	主要事業実施日程	6

第1 事業運営の基本方針及び組織横断的取り組み

- 第3期中期計画の前期（平成28年度～平成30年度）終了を控え、中期計画記載主要事項を着実に進展させるとともに、学長室の設置（平成30年4月1日予定）を契機として、本学のプレゼンス（社会的評価）回復に向けた各種の取り組みを推進する。

- 入学志願者の確保が学内各組織共通の重要課題となっていることから、SNS等を活用した情報発信、高校（学部）や関係団体（専門職）への働きかけ強化等の取り組みを推進する。また、学部入試制度改革案の早急な具体化を図る。

- 社会福祉士等の国家試験や公務員試験の合格率向上、95%以上の就職率の確保に向けた取り組みを着実に継続する。

- 学内及び学外の奨学金制度の利用促進を図るため、制度の周知徹底や関連手続きの簡素化に努める。また、松窓寮への冷房導入や、第2学生寮の閉鎖（平成30年度末予定）へ向けて円滑な対応を図る。

- 学長室の下に設置予定のセンター組織（地域貢献センター及び災害ソーシャルワークセンター）を中心に、児童福祉関連人材育成支援、被災地住民生活再建支援などの社会貢献活動を推進する。

第2 各組織ごとの主要な取り組み

1 社会福祉学部

- 社会福祉士や介護福祉士の養成カリキュラム改正の動向も踏まえ、「自治体ソーシャルワーク課程（仮称）」の創設、資格課程のあり方など、懸案となっている教育課程全般の本格的見直し作業に着手する。
- 平成33年度入試から予定されている大学センター入試改革の動向も踏まえ、推薦入試枠の拡大などの本学学部入試制度改革案を早急に具体化する。また、入学志願者数の回復に向けて、高校訪問活動の強化など積極的な広報活動を展開する。（再掲）
- アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシーの3ポリシーの見直しや、教育の質保証のための取り組みについても引き続き推進していく。

2 両大学院

- 昨年度に受審した専門分野別認証評価の結果も踏まえ、専門職大学院の今後の教育研究体制のあり方等について検討を進める。
- 専門職大学院入学者志願者の確保に向け、地方自治体等の関係団体への働きかけやセミナー開催等の広報活動を強化する。（再掲）
- 研究大学院については、教育研究水準の向上、博士号授与課程の透明化等の取り組みを引き続き推進していく。

3 通信教育科

- 効率的で効果的な広報活動、国家試験合格率向上に向けた取り組みの推進などにより、各課程の志願者増を図る。（再掲）
- 社会福祉士一般養成課程については、平成31年度より履修期間を2年から1年6ヶ月に短縮し、同時に専門実践教育訓練給付制度の指定を受けられるよう準備作業を進める。

4 附属機関（社会事業研究所、図書館、子ども学園）

- 社会事業研究所については、共同研究事業の見直し等により外部研究資金の獲得を推進する。また、研究所内の各種審査委員会への外部委員の登用等により研究水準や研究倫理の確保に努める。
- 図書館については、開館時間延長や蔵書スペース確保に向けた取り組みを引き続き推進していく。
- 子ども学園については、安定的な事業運営を継続するとともに、第三者評価の受審（3年に1度）等を通じてサービス水準の向上に努める。

5 法人本部

（1）法人運営

- 理事長主導の法人運営、学長主導の教学運営、法人・教学の一体運営などガバナンス強化を継続的に推進する。その一環として、平成30年4月1日から学長室を設置する。
- 教育職員の人事管理に関連する諸課題（人事計画の策定、実績評価制度の導入・定着、昇格の基準や手順の見直し、裁量労働制も含めた勤務時間管理のあり方を見直し）の解決に向けた取り組みを推進する。
- 上記のほか、責任関係が明確で効率的な体制整備、組織文化風土改革など中期計画に定める諸施策を着実に推進する。

（2）財政運営、施設整備等

- 光熱水費等の経常経費の抑制などにより法人収支の均衡維持に努める。また、外部資金の積極的な獲得や、中長期的な財政運営安定化に向けた方策の検討も継続する。
- 国費による整備が予定される教学B棟外壁工事、消火関連設備更新、照明装置のLED化等の諸工事について関係機関との連携に努める。また、文京校舎エレベーター改修工事や学内LAN設備の更新も推進していく。
- 宿泊棟（ゲストハウス）の見直し（全面改修の上で一部を学生寮に転換、あるいは代替措置を講じた上での休廃止）に向けて関係機関との本格的な調整を行う。

(参 考)

1 設置の場所

所在地	設置する学校等
東京都清瀬市竹丘三丁目1番30号	〔清瀬キャンパス〕 大学、大学院、通信教育科、社会事業研究所、附属図書館
東京都清瀬市梅園一丁目2番50号	附属実習施設子ども学園、寄宿舎（学生寮）
東京都清瀬市上清戸二丁目12番19号	第二学生寮
東京都小平市花小金井四丁目39番10号	宿泊施設（招聘研究者用）
東京都文京区小石川五丁目10番12号	〔文京キャンパス〕 大学院（専門職）、各種講座

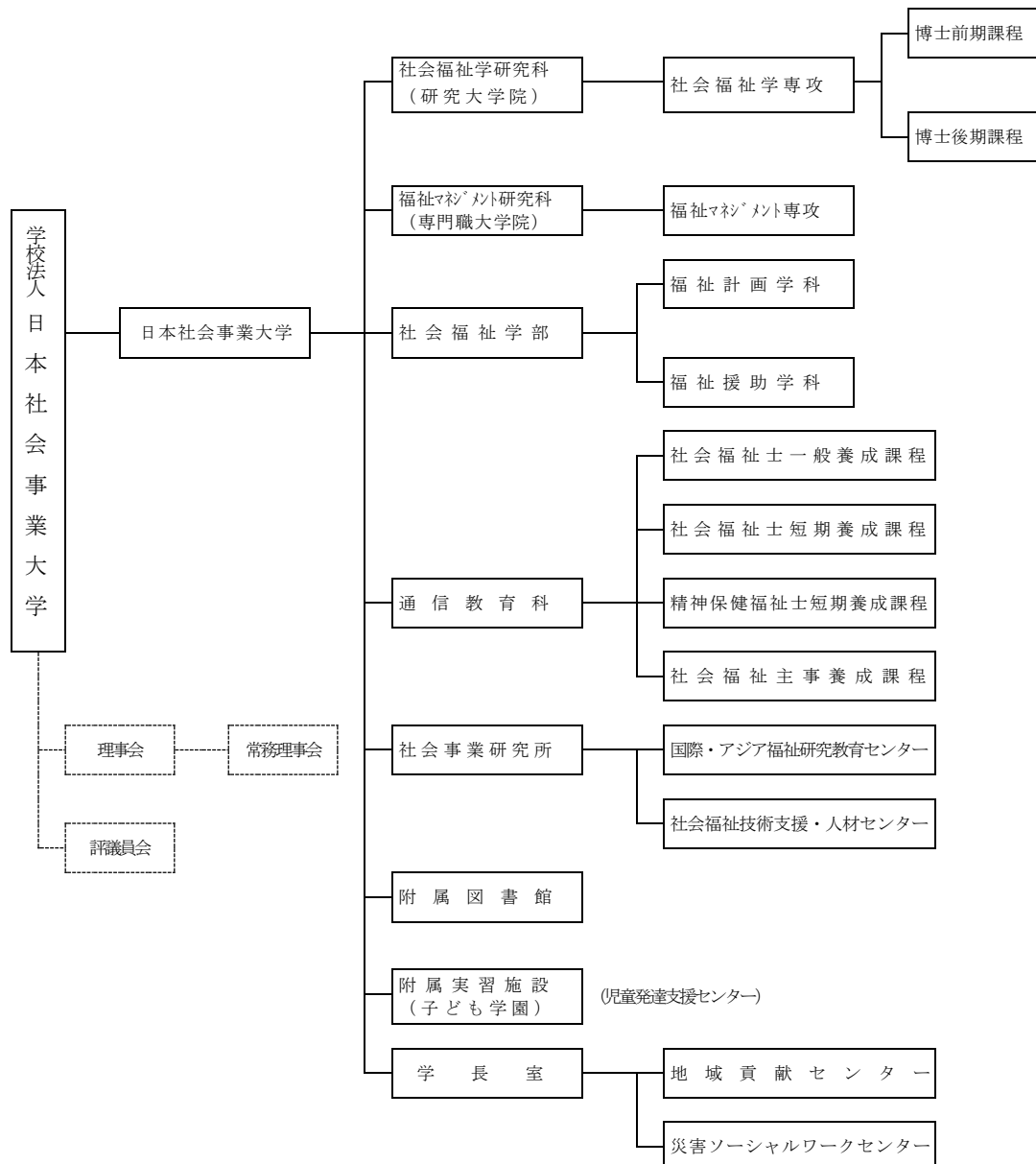
2 学生の修学年限・規模等

区分	学部・学科等		入学定員	修業年限	摘要	
大学	社会福祉学部	福祉計画学科	1年次入学	55人	4年	
			3年次編入学	10人	2年	
	福祉援助学科	1年次入学	105人	4年		
		3年次編入学	10人	2年		
大学院	福祉マネジメント 研究科 (専門職大学院)	専門職 学位課程	60人	1年	※長期履修生は2年	
	社会福祉学 研究科 (研究大学院)	博士前期課程	15人	2年		
		博士後期課程	5人	3年		
計（通学制）			入学定員：260人（収容定員：785人）			
通信教育科	社会福祉士一般養成課程		360人	2年		
	社会福祉士短期養成課程		140人	9ヶ月		
	精神保健福祉士短期養成課程		150人	9ヶ月		
	社会福祉主事養成課程		650人	1年		
計（通信制）			入学定員：1,300人			

3 授与する学位

大学	社会福祉学部	学士（社会福祉学）	
大学院	福祉マネジメント研究科（専門職大学院）	福祉マネジメント修士（専門職）	
	社会福祉学研究科 （研究大学院）	博士前期課程	修士（社会福祉学）
		博士後期課程	博士（社会福祉学）

4 教育組織図（平成30年4月現在）



5 主要事業実施日程

日 程	事 業 事 項
平成30年 4月 5日 (木)	入学式 (学部・大学院)
4月 6日 (金)	子ども学園入園式
5月 17日 (木)	法人監査
5月 25日 (金)	評議員会、理事会 (事業報告・決算)
6月 23日 (土)・24日 (日)	第57回社会福祉研究大会 (学内学会)
9月 27日 (木)	9月卒業式・学位授与式 (学部・大学院)
10月 11日 (木)	全学防災・避難訓練
10月 13日 (土)	大学院博士前期課程第Ⅰ期入学試験
10月 27日 (土)・28日 (日)	大学祭
11月 3日 (土)	学部編入学試験・私費留学生入試
11月 9日 (金)	創立記念日
11月 17日 (土)	学部推薦入試
12月 2日 (日)	専門職大学院第Ⅰ期入学試験
平成31年 1月 19日 (土)・20日 (日)	大学入試センター試験 (会場：明治薬科大学)
1月 27日 (日)	第31回介護福祉士国家試験
1月 27日 (日)	専門職大学院第Ⅱ期入学試験
2月 1日 (金)	学部一般入試 (前期日程)
2月 2日 (土)	学部大学センター試験併用入試 (B方式)
2月 2日 (土)	第21回精神保健福祉士国家試験
2月 3日 (日)	第31回社会福祉士国家試験
2月 6日 (水)	大学院博士前期課程第Ⅱ期入学試験
2月 7日 (木)	大学院博士後期課程入学試験
2月 23日 (土)	学部一般入試 (後期日程)、学部聴覚障がい者入試
3月 2日 (土)	専門職大学院第Ⅲ期入学試験
3月 15日 (金)	卒業式・学位授与式 (学部・大学院)
3月 17日 (日)	専門職大学院第Ⅳ期入学試験
3月 21日 (木・祝)	子ども学園卒園式
3月 下旬	評議員会、理事会 (事業計画・収支予算)